

三陸沿岸道路 宮古田老道路 亀岳小学校児童による現場見学会

概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内を結ぶ延長2.1kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、平成32年度（一部平成29年度）開通に向け事業中の宮古田老道路において、総合学習の一環として、亀岳小学校の児童（18名）による現場見学会を開催いたしました。

三陸沿岸道路 宮古田老道路 亀岳小学校児童による現場見学会 開催状況

開催日時：平成27年5月25日（月）13:00～

開催場所：宮古市崎山第5地割 地内



▲トンネル工事についてビデオで学習



▲山口第2トンネル内のボルトカバーにメッセージを書いていただきました



▲トンネル坑内の見学



▲作成したボルトカバーはトンネル内に設置されました



▲建設機械について学習後乗車体験しました



▲山口第2トンネル切羽付近で記念撮影